

進路だより 『羅針盤』

郡山市立緑ヶ丘中学校
平成28年4月21日
第1号 文責：鈴木文昌

自分の進むべき道を見つけよう

「進路」には“人が将来進む方向”（大辞林より引用）という意味があります。1年生の皆さんはこれから3年間で、2年生の皆さんはこれから2年間で、そして3年生の皆さんは最後の1年間で、自分が将来どの道を進んでいくのかを決めることとなります。「まだまだ先のこと・・・」と言わずに、早速今日から自分の進路について少しずつ考えてみてください。本校の進路だよりでは、高校入試についての情報はもちろんのこと、幅広い意味での「進路」に関する情報を取り上げていきたいと思っております。1年間よろしくお願いいたします。



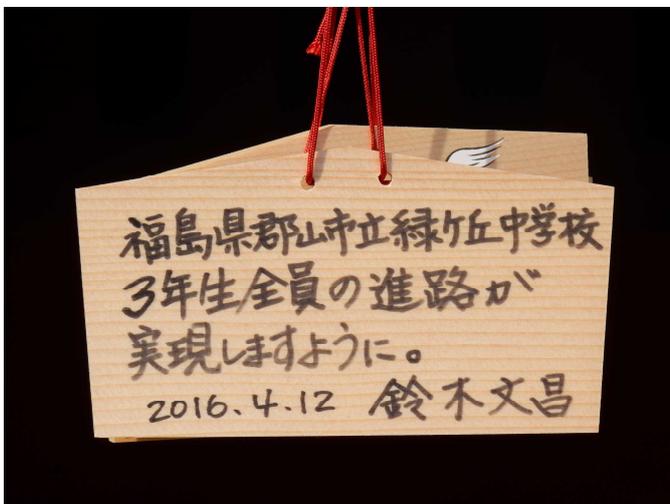
< 全校生の目標 >

- ① 将来の生き方に関心を持ち、自分の適性や能力を伸ばしていこう。
- ② よりよく生きるために自分を理解し、自ら判断する力や決断する能力を身につけよう。

< 各学年の目標 >

- 1年：自らの将来に希望を持ち、それに関する自分の適性や能力などに目を向けよう。
- 2年：現在の適性や能力を把握し、さらに伸ばそうとする意欲を高め、将来を広く展望しよう。
- 3年：自分の適性や能力と様々な進路の特性を検討し、自ら考え決断する力や、その実現のために努力する態度を身につけよう。

鎌倉・鶴岡八幡宮にて絵馬を奉納してきました。(修学旅行1日目・2016年4月12日)



今年度、進路指導を担当することになりました鈴木文昌すずきふみあきです。(3年5組担任、3年社会科、男子卓球部顧問)
明日行われる授業参観・学年懇談会の要項に入っている進路指導関係の資料も併せてご覧ください。(4月下旬に第1回進路希望調査を配付する予定です。よろしくお願いいたします。)

